



かるがも便り

春季

83号

1月・4月・7月・10月の年4回発行

石神井まちづくりの会 代表兼編集者：下河秀行

デザイン・構成：西森由紀子

今号の 記事内容

- 1面：練馬区の大イベント第36回【照姫まつり】開催
- 2面：石神井のまちづくりで課題を前川練馬区長へ提言
- 3面：重症心身障害児通所Leaves練馬高野台1月開館インタビュー
- 4面：石神井地域で取り組むSDGs(持続可能な開発目標)について
- 5面：南田中地域で取組むSDGs(持続可能な開発目標)の具体例
- 6面：練馬の美術シリーズ練馬区立美術館 生誕120年大沢昌助展
- 7面：【知られざる練馬の歴史シリーズ】その⑫ 葛城明彦氏
- 8面：【石神井再発見ウォークの開催】【シニアセミナー】【歴史と文化講座】

練馬区西の拠点 石神井公園一帯で、春の一大イベント【照姫まつり】開催！

5月14日 石神井公園一帯で盛大に開催！

練馬区の西の拠点、石神井公園地域ですっかりお馴染みになった春の大イベント「照姫まつり」は、今年で36回目を迎える。照姫まつりは、その主役を務める「三役」の役割が大きく、年初からオーディションが行われており最終決定した。36代目となる照姫には、区内在住の井 星羅（い せいら）さんが多数の応募者の中から選ばれた。

豊島泰経役には、高橋 寛之（たかはし ひろゆき）さん、奥方役には、五百旗頭 美佳子（いおきと みかこ）さんがそれぞれ選ばれて、まつりの主役を務めることになった。井さんは「笑顔いっぱい、皆様が幸せになれるような照姫を演じたいと思います」と、照姫まつりへの意気込みを語ってくれた。



▲新しく決まった今年の「照姫まつり三役」

照姫まつりは、石神井城にまつわる史実に親しみ、ふるさとの意識の高揚と地域の活性化を図ることを目的として、昭和63年に第1回が開催された。照姫まつりの「舞台演技 照姫伝説」では一般公募された総勢約100人が豊島氏一族に扮して“石神井城落城”に因んだ物語を披露する。照姫まつりで披露する物語では落城のとき豊島泰経は三宝寺池で最

後を迎えるが、実は平塚城（北区）へと難を逃れ再起を図ったとの記録も残されている。石神井城落城の歴史と照姫伝説とを整理して紹介しているが石神井城落城の歴史と照姫伝説を踏まえ、更に深く照姫まつりの物語を楽しんでいただければとの願いを込めて催されている。



▲昨年の「照姫まつり」のステージ

石神井公園周辺は、歴史と伝説にゆかりの地が数多くあり、石神井城址を始めた「史跡めぐり」も楽しみの一つである。

石神井城の落城と豊島氏の滅亡

室町時代の文明9年（1477年）、当時の石神井城主・豊島泰経は、対立した江戸城主・太田道灌と江古田・沼袋原で戦い、これに敗れた。敗れた豊島泰経は、石神井城へと逃れたが更に太田勢に攻められ石神井城は落城し、平塚城（北区）へと逃げ延びた。翌年、豊島泰経は平塚城で再挙したが再び太田勢に平塚城も落とされ小机城（横浜市神奈川区）へと逃れたが、その後、消息不明となり豊島氏は滅んだとされている。（写真提供 練馬区）下河秀行

◆開催についての詳しいことは、練馬区ホームページで
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/index.html>

照姫まつり推進協議会より 第36回 照姫まつりのお知らせ

- ◆日時：令和5年5月14日（日）10時～15時30分 ◆場所：都立石神井公園とその周辺
- 毎年春、石神井公園周辺で「照姫まつり」が盛大に開催されています。今年は、照姫役に井 星羅さん、父親の豊島泰経役に高橋寛之さん、奥方役に五百旗頭美佳子さんが決定しました。どうぞご期待ください。
- 照姫行列…豪華な時代行列 ●行列演技…野外ステージで出陣式&帰還式などが行われる。
- お囃子・ダンス・楽器演奏などあります。 ●出店…模擬店テント、展示ブース
- その他…石神井公園駅南口広場での演技。 ご家族お揃いでお出かけください。

主催：照姫まつり推進協議会 練馬区 協賛：石神井公園商店街振興組合

【石神井まちの賑わい創出】で、前川練馬区長へ提言！

その①【再開発ビルは旧地区計画で】

現社会は、【車社会から環境に優しい人社会】へ大きくシフトしている。石神井公園駅南口西地区で進められている16mの大型幹線道路と100m・26階建ての高層ビルは、景観・ビル風害・日影・地下水・電波障害・圧迫感などで多くの地元住民は、同計画には賛成しかねているのが現状だ。

同地域は、地元石神井住民と練馬区で長らく協議したもので、平成24年練馬区議会で【地区計画】が条例化された。しかしながら、練馬区はこれらを見殺した形で新たな地区計画を作成し、石神井には不要な【再開発マンション】（高さ100m・26階建て）を進めている。私たちが区と長年協議し作った【地区計画】は、一体何だったのかと言いたい。

現在、同再開発計画は裁判・係争中だが、地元は石神井の活性化のために、旧【地区計画】（高さ35m・11階）で計画を進めることを強く要望している。

今回の再開発事業資金は、補助金（約56.14億）や公共施設負担金（約37.03億）・防災・省エネ補助金（1.91億）の計95億余の補助金・税金を投入する。

練馬区は、この補助金・負担金を築51年で老朽化している【石神井庁舎】の改築に資金を投入し、石神井町界隈の賑わい創出に使ったらどうだろうか。

その②【石神井庁舎の早期改築を】

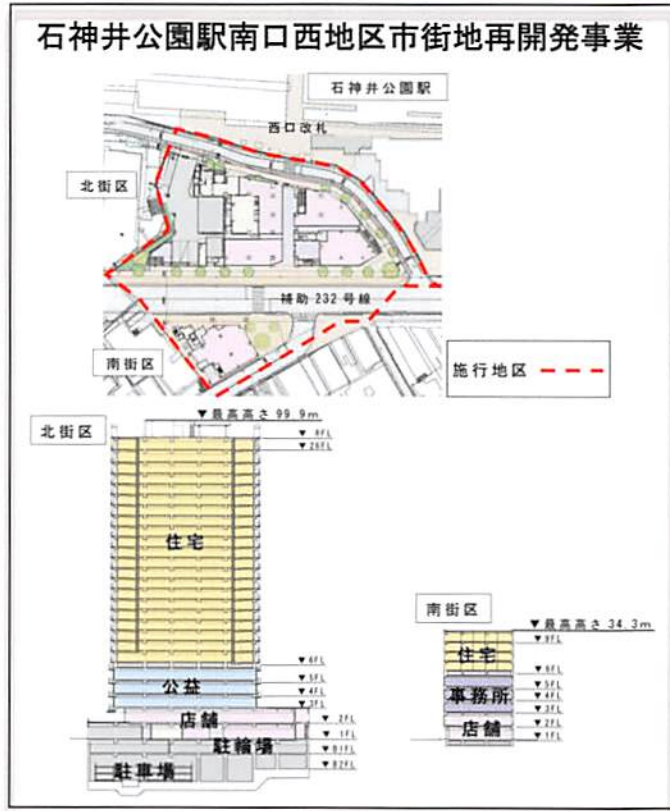
練馬区の西の拠点都市である【石神井庁舎】は、建築されて51年が経ち老朽化している。

他の近隣区は50年位で改築している。

防災の観点から【首都直下型大地震】に備えることは行政の政



▲築51年で老朽化した石神井庁舎



策であるはずである。お隣の豊島区役所、杉並会館、渋谷公会堂、中野サンプラザなどは築50年を目安として改築している。加えて石神井のまちづくりの上で、賑わいの創出のためにも回遊性のある【石神井庁舎】の改築が急がれる。

その③【石神井庁舎に文化ホールを】

東の練馬地区と西の大泉学園には、大・小の文化ホールがあるが、西の拠点石神井地区には【文化ホール】がなく地域住民は、大変困っている。

多くの人が集まるホールは「講演会やコンサート」などで地域の“賑いを創出することになる”。

街には、みどりと文化が薫るまちづくりが必要である。早くから練馬区議会で陳情しているがなかなか進捗していないので再度新設を提言する。

いずれにしても行政の対応が遅い。（下河秀行）

安心・安全をサービスにおもてなし

石神井公園 旧西友通り

また行ってみたい商店街へ

石神井町二丁目通り商店会

お買い物は防犯カメラの設置された安全な加盟36店舗で



生活介護、東京都重症心身障害児(者)通所 Leaves 練馬高野台が開館！

障害児(者)が充実した生活が送れるよう建てられた「Leaves 練馬高野台」が今年1月に開設され、期待されている。

今年1月に新たに開園する「Leaves 練馬高野台」は、①生活介護、②東京都重症心身障害児(者)通所、③日中一時支援の3つの事業を行っている。重症心身障害児(者)の各種設備が隅々まで配慮が行きわたっており、暖かい印象を受ける。施設の特徴として、1. 医療的ケアが必要とする重度障害者に対応。2. ニーズが高まっている入浴サービスを実施。Leaves 練馬高野台は、今後安心して暮らせる練馬を目指す！

常に介護が必要な方に食事・健康管理などの支援や生産活動、創作的活動の機会を提供する生活介護

事業に、この3つの事業を含めることにより、日常生活に困難を抱える方の地域生活の充実を図る。



開館した Leaves 練馬高野台 建物全景

詳しくは、お問い合わせください。

- ▶場 所：練馬区高野台3-8-5
- ▶定 員：55名 ▶区の担当：地域生活支援係
- ▶問い合わせ：(社福)東京都手をつなぐ育成会
- ☎ 6915-9344 FAX 6915-9345

(社福)東京都手をつなぐ育成会 Leaves 練馬高野台施設長 緑川 眞氏にインタビュー

Q1. 東京都重症心身障害児(者)通所とは？

A. 重度の知的障害および肢体不自由が重複している方や、医療的ケアが常時必要なため、地域の通所施設での受け入れが困難な重症心身障害児(者)を対象に、地域社会の中で生活していくために必要な療育や日常生活支援などを行う通所事業のことを言います。都内では約80施設があり、練馬区では区立3施設に次いで4カ所目となります。

Q2. Leaves練馬高野台の特徴

A. 生活介護事業の定員に含まれるものですが、生活支援員の他に看護師と理学療法士等が選任で配置され、日々の健康管理や異能訓練等が充実した事業です。医療的ケアは看護師が、また一部は研修を受講した生活支援員が行います。

Q3. Leaves練馬高野台の役割

A. 医療技術が進歩し、高度な医療機器の使用が日常的となり、医療的ケアを必要とする方の活動の場が広がってきました。どんなに障害が重くても、医療的ケアが必要であってもそれぞれの生活をより良くし可能性を広げる権利があることは言うまでもありません。意思決定支援を始め、本人の望む暮らしの実現の一翼を担うことが求められると考えます。

Q4. これからの在り方は

A. 人の暮らしの在りようが多様化し、重度の障害者と暮らす家族の生活も同様です。親兄弟がそれぞれの生き方を選べるように、まずは日中活動のサービス内容、利用日数や時間等を充実させ、本人と家族が安心して通えることができるようにしていく必要があります。

診療科目

- 内 科
- 糖 尿 病 内 科
- リ ウ マ チ 科
- 胃 腸 内 科
- 循 環 器 内 科

菅原 医院

www.sugawara.or.jp
☎ 3996-3016

診療時間

- 平 日 午前9:00～12:30 午後3:30～7:00
- 土 曜 午前9:00～12:00
- 休診日：水曜/日曜/祝日



練馬区石神井町3-9-16



石神井地域で取り組む【SDGs】(持続可能な開発目標)について国連で採択されたSDGsとは、何を指すのか?を考えてみることにした。

SDGs…エスディーゼーズと読み Sustainable Development Goals の頭文字からとった略称。[持続可能な開発目標]と訳されている。

2015年国連総会で採択され、貧困や飢餓、教育、男女の平等、働き甲斐、生産消費、生態系の保全など17項目の目標を掲げている。目標の下には具体策や数値目標などを示した計169のターゲットがある。わが国のSDGs達成度2021年度ランキングは、1位フィンランド、2位スウェーデン、3位デンマークと続き、日本は18位である。私たちは、地域社会で世界人類の未来のために、これらの一項目でも取り組むことが重要であると考えます。

【目標は、大きく分けて17項目に分かれている】

① 貧困をなくそう	あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
② 飢餓をゼロに	飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する
③ 全ての人に健康と福祉	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し福祉を推進する
④ 質の高い教育を(5面に事例)	すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
⑤ ジェンダーの平等を実現しよう	ジェンダーの平等とすべての女性と女児のエンパワーメントを図る
⑥ 安全なトイレを世界中に	すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する
⑦ エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
⑧ 働きがいも経済成長も	すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生的な完全雇用およびディーセントワークを推進する
⑨ 産業と技術革新の基礎を作ろう	強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る
⑩ 人や国の不平等をなくそう	国内および国家間の格差を是正する
⑪ 住み続けられるまちづくり	都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする
⑫ つくる責任つかう責任	持続可能な消費と生産のパターンを確保する
⑬ 気候変動に具体的に対策を	気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
⑭ 陸の豊かさを守ろう	陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
⑮ 海の豊かさを守ろう	海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
⑯ 平和と公平を全ての人に	持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
⑰ パートナーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバルパートナーシップを活性化する

17項目の中で、今回は南田中のまちを考える会が持続し続けている【歴史と文化講座】について特集した。

男女共同参画センター えーる で シャンソンを講師と一緒に歌いませんか?

歌手の清水智子さんと一緒にシャンソンを楽しく歌う会・参加者募集・体験会のお知らせ!

◎日時: 4月23日(日) 午後1時~2時10分 お気軽にお出かけください。

◎場所: 男女共同参画センター えーる 2階 視聴覚室

◎講師: ピアニスト&歌手 清水智子先生 ◎体験会参加費: 1300円

☎ 080-6607-4321 & e-mail h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp

主催:練馬シャンソンを楽しむ会 詳しくは、<https://s48921h.wixsite.com/voice>



石神井・南田中地域で取り組むまちづくり【SDGs】(持続可能な開発目標)について

4 質の高い教育を
みんなに



南田中のまちを考える会は、平成21年5月立ち上げ、この14年、①南田中のまちづくり活動、②3つの小学校の社会科授業支援、③南田中まちニュースの発行、④【歴史と文化講座】開催、⑤南田中のまち歩き、⑥南田中のガイドマップの作成などの活動を行って来た。今回の【SDGs】は、地元練馬で平成21年5月より持続的可能な活動として続けている南田中のまちを考える会が【歴史と文化講座】のまちづくりを持続するSDGsを取り上げることにした。練馬区で12番目の図書館が出来たのを機会に、南田中地域の「よりよいまちづくり」を、この15年間続けて行っている。



▲毎回好評の【歴史と文化講座】

いろいろな分野の専門家を講師にお招きして、歴史的に重要なテーマにつき、造詣の深いお話をしていただき毎回50名～80名の方々が、生涯学習として楽しく学んでおられる。

南田中のまちを考える会は、今日まで生涯学習の機会を促進する持続可能な講座【歴史と文化講座】の足跡を辿りながら、これまでの【テーマと講師】などを中心に振り返ってみることにした。

第1回は、平成21年9月26日	地元南田中を鳥瞰する	文科女子大学 名誉教授 柳 洋子
第2回は、平成22年10月9日	練馬&南田中の歴史と文化	横浜国立大学 名誉教授 谷治正孝
第3回は、平成23年2月26日	仏画 曼荼羅美術の世界	大正大学長&観蔵院住職 小峰弥彦
第4回は、平成23年10月29日	練馬・石神井地域の歴史	練馬ふるさと文化館長 小金井 靖
第5回は、平成24年2月25日	仏画 曼荼羅美術の世界	大正大学長&観蔵院住職 小峰弥彦
第6回は、平成24年10月20日	平の清盛による家族の絆	NHK チーフプロデューサー 磯 智明
第7回は、平成25年2月23日	源平の闘いとは何か?	東京大学史科 教授 本郷 和人
第8回は、平成25年10月27日	日本史と生活文化の原動力	文科女子大学 名誉教授 柳 洋子
第9回は、平成26年2月23日	豊島一族と太田道灌の闘い	郷土史家 葛城 明彦
第10回は、平成26年6月29日	NHK大河ドラマ黒田官兵衛	東京大学史科 教授 本郷 和人
第11回は、平成26年11月2日	悲劇の名将 太田道灌の生涯	郷土史家 葛城 明彦
第12回は、平成27年3月1日	日本文化と曼荼羅美術の世界	大正大学教授 観蔵院住職 小峰弥彦
第13回は、平成27年11月1日	当主が語る立花宗茂の生涯	立花宗茂 17代当主 立花 宗鑑
第14回は、平成28年2月28日	練馬区の地名研究について	横浜国立大学 名誉教授 谷治正孝
第15回は、平成28年11月27日	戦国時代はどう終焉したか?	歴史コラムニスト 上永 哲矢
第16回は、平成29年1月29日	太田道灌と江戸城の成り立ち	太田道灌 第18代子孫 太田 資暁
第17回は、平成29年11月12日	生誕150周年の漱石を訪ねて	郷土史家 葛城 明彦
第18回は、平成29年11月25日	石神井川の歴史～源流と河口	郷土史家 葛城 明彦
第19回は、平成30年10月21日	江戸から明治へ明治維新150年	歴史コラムニスト 上永 哲矢
第20回は、平成31年5月26日	江戸・明治時代の暮らしの変遷	ふるさと文化館 館長 小林 克
第21回は、令和4年10月12日	知られざる石神井公園の歴史	郷土史家 葛城 明彦
第22回は、令和5年6月25日	徳川家康は、なぜ天下統一出来たか?	歴史家・ライター 上永 哲矢

お住まいのご相談は、お気軽に・・・夢・・・住まいの明日を創る

建築・設計・施行・不動産売買 リフォーム工事承ります!!

建築業許可都知事(4)55259号 宅建業免許都知事(12)37486号

株式会社 山田工務店

〒177-0042 東京都練馬区下石神井1丁目14番30号 電話(03)3904-3521(代表) FAX(03)3904-3523

生誕120年 大沢昌助展

2023年4月29日(土・祝)～6月18日(日)



練馬区立美術館
NERIMA ART MUSEUM

開催趣旨

大沢昌助(1903～1997)は戦前、戦後の社会背景を見据えつつ、ブレることのない独自のスタイルを貫いた昭和を象徴する美術家です。

本展では生誕120年という記念の年にあたって、これまで紹介してきた作品に加え、作画の原点であるスケッチ類や三之助作品を含む新収蔵品、調査の中で新たに発見された作品、ことに1980～90年代にかけての晩年の抽象画を含めた約120点で大沢芸術の豊かさを多面的に紹介する展覧会です。



《自画像》1996年 油彩、カンヴァス 個人蔵



《水浴》1941年 油彩、カンヴァス 練馬区立美術館蔵

大沢昌助とは

1928年、東京美術学校西洋画科を首席で卒業し、翌年、《丘上の少年》ほかで二科展に初入選し大いに注目を集める。しかし、当時、画壇で一世を風靡していた抽象美術、シュルレアリスムに全面的にのめり込むこともなく、距離を置いていた大沢は試行錯誤の末、古代ギリシア彫刻が持つ均整の取れたモニュメンタルな人物表現に関心を持つ。《水浴》(1941年)はそうした中から生まれてきた作品である。

大沢昌助と壁画

現在、都内で見ることができる大沢昌助の壁画は1959年の世田谷区役所(2023年取り壊し)、1964年の旧国立競技場(新設に伴い移設)、1990年の東京都庁内都議会議事堂の3か所である。壁画はその建物に付随しその当時の社会情勢や美術・文化の動向を如実に表すモニュメントであると同時に、建物の建て替えにより、持続性の難しい戦後絵画の記録、記憶であると言える。

この展覧会では都内3カ所の映像を撮影し、展示室内で放映、その原画と共に展示を行う。



《人と太陽》(旧国立競技場壁画原画下図) 1964年頃 鉛筆、グアッシュ、紙 個人蔵



《変わっていく繰り返し》 1981年頃油彩、カンヴァス 練馬区立美術館蔵



《笛を吹く童女》1978年 油彩、カンヴァス 個人蔵

会期	練馬区立美術館
休館日	2023年4月29日(土・祝)～6月18日(日)
開館時間	月曜日
観覧料	10:00～18:00 ※入館は17:30まで
	一般1,000円、高校・大学生および65～74歳800円、中学生以下および75歳以上無料※障害者手帳をご提示の方(介添者1名まで)は、一般500円、高校・大学生400円※一般以外の方(無料・割引対象者)は、年齢等が確認できるものをお持ちください。
主催	練馬区立美術館(公益財団法人練馬区文化振興協会)
イベント	練馬区立美術館で講演会やワークショップ等の展覧会関連イベントを実施します。

※展覧会および関連イベントの最新情報、ご来館にあたっての注意事項等につきましては、当館のホームページをご確認ください。

Eメール koho-museum@neribun.or.jp
HP https://www.neribun.or.jp/museum.html
所在地 〒176-0021 東京都練馬区貫井1-36-16
電話:03-5848-3320(広報・事務直通)

※駐車場はございません。(美術館周辺にコインパーキングがあります) ※障害者用の駐車場については、直接お問い合わせください。



練馬のセレモニー マキノ祭典

ご葬儀に関する事なら何でもご相談ください

24時間
安心ダイヤル

フリーダイヤル
0120

ヨイ セレモニー

0120-41-7062

■本社：練馬区上石神井4-9-24 TEL:03-3929-1040 ■営業所：東大泉
■サロン：大泉学園町店・大泉学園駅前店

マキノ祭典

検索

【知られざる練馬の歴史シリーズ⑫】

川越街道と旧下練馬宿の歴史

練馬区の東北側をかすめて通っている川越街道は、その名の通り江戸期には中山道の板橋宿分岐点から、現在では文京区から川越までを結んでいる道（国道254号線）である。また、北町の新道北側には旧川越街道が残っており、付近は区内で唯一の宿場町「下練馬宿」の跡でもある。

この道を最初に整備したのは中世の武将・太田道灌で、当時は自己の拠点であった江戸城と主君・扇谷上杉家本拠の川越城を結ぶ「軍用道路」として機能させていたと考えられる。道灌にとってまさにこれは「生命線」ともいえる通路だったようで、1477（文明9）年、練馬付近を支配していた豪族・豊島氏も道灌と戦う直前にはまずこの街道の封鎖を行っており、また道灌もそれにより開戦を決意しているのである。さらには翌年、道灌は平塚城（北区上中里）に籠る豊島一族を攻撃に行く際にもこの道を利用し、膝折（朝霞市）経由で到達している。ただし、その時代の道筋は、江戸期のものとは大きく異なっており、下赤塚付近からは大きく北に逸れて城山～岡城（朝霞市）～宗岡宿（志木市）を通過していた可能性が高い。



▲かつてふじ大山道との分岐点にあった道標

しかし、江戸期に入って戦乱が無くなると、街道は歴代将軍の川越東照宮参詣や鷹狩り、川越藩主の参勤交代のほか、農作物の運搬、富士・大山への参詣などに利用されることとなり、経路自体も起伏の少ない南方へと変更されていった。

江戸期の経路は、日本橋から中山道を経て、板橋～上板橋～下練馬～白子～膝折～大和田～大井～川越となっており、距離は「日本橋より十里三十四

町三十三間半（約44km余り※明治期に修正）」であった。ちなみに、よく焼き芋で使われる「九里四里うまい十三里」というのは、九里（栗）+四里（より）うまい=十三里（江戸～川越間距離）に引っ掛けて作られた川越芋の宣伝文句である（実際の距離とは不一致）。

長く賑わいを見せていた街道だったが、やがてそれも新河岸川の舟運が発達すると、次第に廃れていく。さらに明治期、「白子乗合馬車」（白子村～板橋～万世橋～浅草雷門）、「東京川越間乗合馬車」（東京～川越）、「白子軽便乗合馬車会舎」（白子～板橋間）などが発足すると徒歩旅行者は激減、そして1914（大正3）年、川越街道に沿って池袋～田面澤（川越の入間川東岸）間で東上鉄道（現・東武東上線）が開通すると、徒歩・馬車・船便の時代はいずれも完全に終わりを迎えることとなった。



▲川越街道の新道(右手は北町交番)

その後は車の時代が到来し、1927（昭和2）年以降、関東大震災後の都市計画に基づき「改正道路」（初期の通称）が整備され始める。なお、北町付近の新道は1941（昭和16）年に陸軍の要請によって、代替の滑走路にもなるよう直線・幅広の道路にされたと伝えられている。実際に終戦前には不時着が行われたこともあり、その際には北町交番前で少女が巻き込まれて犠牲になったという。

川越街道は現在、自衛隊練馬駐屯地や朝霞駐屯地、和光・朝霞・新座警察などを繋ぐ道にもなっている。この道は、太田道灌時代以来550年以上を経て今もなお、ある意味では「軍用道路」なのである。

郷土史家：葛城明彦



石神井公園駅そばにある創業52年、総合保険代理店です。皆様が安心して生活できるよう保険でサポートいたします。

株式会社 K's TRUST

〒177-0041 練馬区石神井町3-25-8

橋本ビル2階

☎ 03-5923-7775

FAX 03-5923-7776

e-mail info@ks-trust.net

《取扱保険会社》

三井住友海上火災保険株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・三井住友海上あいおい生命保険株式会社・東京海上日動あんしん生命保険株式会社・ジブラルタ生命保険株式会社



第8回 練馬まちづくり【石神井再発見ウォーク】参加者募集！

石神井まちづくりの会は、今年もご好評をいただいている【石神井再発見ウォーク】を開催し、毎回石神井の史跡を辿り新しい発見があります。

- ◎と き：5月21日(日) 午後1時～4時
- ◎と ころ：石神井公園駅改札口前集合出発
- ◎コースは、魅力ある再発見コースです。

石神井公園界隈には優れた史跡が沢山あります。

◎定 員：お申し込み先着順 20名

◎講 師：郷土史家
葛城明彦氏

◎参加費：500円

◎主催&お申込み：
石神井まちづくりの会

◎後援：練馬区教育委員会

◎申込み：080-6607-4321

または e-mail h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp



～ NSNねりまシニアネットワーク主催【シニアセミナー】のご案内 ～

ねりまシニアネットワークが主催者として、毎年【シニアセミナー】を開催し、お集まりいただいた

方々で、地域の同世代の仲間と「活動の足場」「居場所づくり」「過去の経験を生かした自己完成」のきっかけ作りをしていただ



▲仲間と親しくシニアセミナー

いております。セカンドライフを楽しく！

あなたも新しい仲間づくりに参加しませんか？

今年の【シニアセミナー】を、下記の通り開催します。今年もコロナ禍の中の開催ですが、皆様のお集まりをお待ちしています。

◎日時：5月28日(日) 13時～16時

◎場所：区民・産業プラザ ココネリホール

◎議題：牧野富太郎生誕160周年記念事業

◎講師：牧野記念庭園 学芸員 田中純子氏

◎会費：1,000円、事前予約の上、

出席下さい

◎申込み：080-7529-0096



～ 第22回 練馬まちづくり【歴史と文化講座】参加者募集！～

◎テーマ:徳川家康は、なぜ天下統一が出来たか?歴史家 上永哲矢氏

◎と き：6月25日(日) 開場 午後1時30分 開演 午後2時～4時

◎と ころ：石神井公園 ふるさと文化館 1階 「多目的会議室」

◎定 員：お申し込み先着60名(早目に、お申し込みください)

◎会 費：テキスト代を含めて、500円

<上永哲矢氏のプロフィール> 歴史文筆家・紀行ライター。日本史・三国志や旅関連の執筆を主として雑誌・書籍・ウェブに連載多数を持つ。歴史の取材の傍ら日本各地の城や史跡、温泉に立ち寄ることを楽しむ。過去、平成28年11月当会が主催した～戦国時代はどう終焉したか?～、また平成30年10月～江戸時代から明治～幕末明治維新激動の25年～(練馬区ふるさと文化館)は、いずれも大変好評だった。

◎申込先：南田中のまちを考える会

◎協 賛：NSNねりまシニアネットワーク

(携帯) 080-6607-4321 または e-mail h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp



Shimizu Dental Clinic
シミズ デンタル クリニック
歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科
練馬区 石神井町 3-17-15 KYビル1階
石神井パークロード商店街 銀座通り
診療時間 9:00～18:00 月曜～土曜
お昼休み 13:00～14:00
日曜 祝祭日 年末年始 休診
03-6913-3517
https://firstmolar.jp/

～お知らせ～
当院では、**歯科訪問診療**を行っています
クリーニングから、入れ歯の製作・調整、虫歯・歯周病まで
ご家庭や施設など限られた環境でも
経験豊富で心優しい訪問診療の専門医がしっかり対応
みなさまの「食べる、笑う、話す」をサポートします
院長 清水 雄一郎
どんなお悩みにも温かく対応します お気軽にお問い合わせください



院長 清水 雄一郎

石神井
まちづくりの会

ご意見等は、☎&FAX、又は左下のe-mailへ送信してください。

TEL&FAX 03-5393-7381 携帯 080-6607-4321

【かるがも便り】は、区民交流センター・石神井庁舎・え～る・練馬区内12の図書館・ふるさと文化館・勤福会館等にありませ